

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
<b>基本財産運用益</b>	<b>750</b>	<b>750</b>	<b>0</b>
基本財産受取利息	750	750	0
<b>受取会費</b>	<b>3,731,000</b>	<b>3,565,000</b>	<b>166,000</b>
正会員受取会費	3,647,000	3,493,000	154,000
賛助会員受取会費	84,000	72,000	12,000
<b>事業収益</b>	<b>27,000</b>	<b>43,000</b>	<b>▲ 16,000</b>
研修会事業収益	5,000	9,000	▲ 4,000
その他事業収益	22,000	34,000	▲ 12,000
<b>受取補助金等</b>	<b>5,514,300</b>	<b>5,502,000</b>	<b>12,300</b>
受取道連補助金	327,200	329,800	▲ 2,600
全法連受取補助金	5,187,100	5,172,200	14,900
<b>受取負担金</b>	<b>466,520</b>	<b>429,320</b>	<b>37,200</b>
青年部・女性部負担金	140,000	170,000	▲ 30,000
総会等負担金	326,520	259,320	67,200
<b>雑収益</b>	<b>289,519</b>	<b>197,552</b>	<b>91,967</b>
受取利息	399	677	▲ 278
広告料収益	20,000	20,000	0
雑収益	269,120	176,875	92,245
<b>経常収益計</b>	<b>10,029,089</b>	<b>9,737,622</b>	<b>291,467</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>7,499,879</b>	<b>6,866,730</b>	<b>633,149</b>
旅費交通費	1,437,238	1,505,446	▲ 68,208
通信運搬費	309,653	311,969	▲ 2,316
減価償却費	0	342,472	▲ 342,472
消耗品費	379,150	324,597	54,553
修繕費	0	24,604	▲ 24,604
印刷製本費	534,736	370,631	164,105
賃借料	311,600	333,700	▲ 22,100
会場費	343,157	150,195	192,962
保険料	103,370	143,208	▲ 39,838
諸謝金	874,800	140,400	734,400
租税公課	34,595	64,957	▲ 30,362
会議費	251,142	61,940	189,202
委託費	246,623	108,000	138,623
事務委託費	1,638,800	1,638,800	0
支払負担金	221,000	513,000	▲ 292,000
広告宣伝費	238,272	238,272	0
表彰費	185,163	182,228	2,935
支払手数料	369,787	396,960	▲ 27,173
雑費	20,793	15,351	5,442
<b>管理費</b>	<b>3,922,470</b>	<b>2,633,284</b>	<b>1,289,186</b>
旅費交通費	742,592	696,100	46,492
通信運搬費	131,164	74,057	57,107
減価償却費	0	60,437	▲ 60,437
消耗品費	1,126,601	41,107	1,085,494
修繕費	0	4,340	▲ 4,340
印刷製本費	17,901	25,635	▲ 7,734
賃借料	51,600	58,800	▲ 7,200

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
保険料	18,240	25,272	▲ 7,032
租税公課	6,105	11,463	▲ 5,358
会議費	915,529	851,806	63,723
事務委託費	289,200	289,200	0
支払寄付金	0	0	0
渉外慶弔費	201,784	120,000	81,784
諸会費	177,800	131,360	46,440
広告宣伝費	42,048	42,048	0
表彰費	6,415	0	6,415
支払手数料	70,621	77,042	▲ 6,421
雑費	124,870	124,617	253
<b>経常費用計</b>	<b>11,422,349</b>	<b>9,500,014</b>	<b>1,922,335</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,393,260	237,608	▲ 1,630,868
評価損益計			0
当期経常増減額	▲ 1,393,260	237,608	▲ 1,630,868
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
法人税、住民税等	20,000	20,000	0
経常外費用計	20,000	20,000	0
当期経常外増減額	▲ 20,000	▲ 20,000	0
当期一般正味財産増減額	▲ 1,413,260	217,608	▲ 1,630,868
一般正味財産期首残高	19,303,720	19,086,112	217,608
一般正味財産期末残高	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等			0
受取全法連助成金			0
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 基金増減の部</b>			
当期基金増減額			0
基金期首残高			0
基金期末残高	0	0	0
<b>IV 正味財産期末残高</b>	<b>17,890,460</b>	<b>19,303,720</b>	<b>▲ 1,413,260</b>

正味財産増減計算内訳表  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

社団法人稚内地方法人会

(単位：円)

科目	公益目的事業				小計	収益事業等			法人会計	合計
	公1 税の整備改善等の 事業	公2 地域企業発展事業	公3 地域社会発展 事業	共通		収益事業等	共益事業	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益	0	0	0	750	750	0	0	0	0	750
基本財産受取利息				750	750					750
② 受取会費	0	0	0	746,200	746,200	0	0	0	2,984,800	3,731,000
正会員受取会費				729,400	729,400				2,917,600	3,647,000
賛助会員受取会費				16,800	16,800				67,200	84,000
③ 事業収益	0	0	0	0	0	5,000	22,000	27,000	0	27,000
研修会事業収益					0	5,000		5,000		5,000
その他事業収益					0		22,000	22,000		22,000
④ 受取補助金等	0	0	0	5,187,100	5,187,100	0	0	0	327,200	5,514,300
受取道連補助金					0				327,200	327,200
全法連受取補助金				5,187,100	5,187,100					5,187,100
⑤ 受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	466,520	466,520
青年部・女性部負担金					0				140,000	140,000
総会等負担金					0				326,520	326,520
支部負担金					0				0	0
⑥ 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	289,519	289,519
受取利息					0				399	399
広告料収益					0				20,000	20,000
雑収益					0				269,120	269,120
経常収益計	0	0	0	5,934,050	5,934,050	5,000	22,000	27,000	4,068,039	10,029,089
(2) 経常費用										
旅費交通費	1,206,025	164,131			1,370,156		67,082	67,082	742,592	2,179,830
通信運搬費	179,282	99,652			278,934		30,719	30,719	131,164	440,817
減価償却費					0			0		0
消耗品費	273,166	56,006			329,172		49,978	49,978	1,126,601	1,505,751
修繕費					0			0		0
印刷製本費	262,807	254,028			516,835		17,901	17,901	17,901	552,637
賃借料	173,000	87,000			260,000		51,600	51,600	51,600	363,200
会場費	45,252	297,905			343,157			0		343,157
保険料	60,806	24,322			85,128		18,242	18,242	18,240	121,610
諸謝金		874,800			874,800			0		874,800
租税公課	20,350	8,140			28,490		6,105	6,105	6,105	40,700
会議費	13,316	210,826			224,142		27,000	27,000	915,529	1,166,671
委託費	108,000	138,623			246,623			0		246,623
事務委託費	964,000	385,600			1,349,600		289,200	289,200	289,200	1,928,000
支払負担金	101,000				101,000		120,000	120,000		221,000
渉外慶弔費					0			0	201,784	201,784
諸会費					0			0	177,800	177,800
広告宣伝費	140,160	56,064			196,224		42,048	42,048	42,048	280,320
表彰費	24,730	30,240			54,970		130,193	130,193	6,415	191,578
支払手数料	220,736	85,234			305,970		63,817	63,817	70,621	440,408
雑費	4,620	12,933			17,553		3,240	3,240	124,870	145,663
経常費用計	3,797,250	2,785,504	0	0	6,582,754	0	917,125	917,125	3,922,470	11,422,349
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	145,569	▲ 1,393,260
評価損益等					0			0		0
当期経常増減額	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	145,569	▲ 1,393,260
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益					0			0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					0			0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0				0			0		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	145,569	▲ 1,393,260
法人税、住民税及び事業税					0			0	20,000	20,000
当期一般正味財産増減額	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	125,569	▲ 1,413,260
一般正味財産期首残高					0			0	19,303,720	19,303,720
一般正味財産期末残高	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	19,429,289	17,890,460
II 指定正味財産増減額の部										
受取補助金等										
受取全法連助成金					0			0		0
一般正味財産への振替額					0			0		0
一般正味財産への振替額					0			0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高					0			0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	▲ 3,797,250	▲ 2,785,504	0	5,934,050	▲ 648,704	5,000	▲ 895,125	▲ 890,125	19,429,289	17,890,460

# 貸借対照表

平成31年3月31日現在

社団法人 稚内地方法人会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,220,457	5,833,717	386,740
流動資産合計	6,220,457	5,833,717	386,740
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
周年事業引当資産	0	1,800,000	▲ 1,800,000
税制改正要望大会積立資産	950,000	950,000	0
青年の集い積立資産	390,000	390,000	0
女性部会全道大会積立資産	330,000	330,000	0
財政調整積立資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	6,670,000	8,470,000	▲ 1,800,000
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	3	3	0
固定資産合計	11,670,003	13,470,003	▲ 1,800,000
資産合計	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 基金			
基金		0	0
2. 指定正味財産			
全法連助成金			0
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金			0
(2) その他一般正味財産	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260
一般正味財産合計	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	5,000,000	0
(うち特定資産への充当額)			0
正味財産合計	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260
負債及び正味財産合計	17,890,460	19,303,720	▲ 1,413,260

# 財産目録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的	金額	
(流動資産) 現金 預金	現金		0	
	定期預金	稚内信金本店	運転資金として	711,204
		北海道銀行稚内支店		147,590
	普通預金	稚内信金本店(本部)	運転資金として	563,614
		稚内信金本店(稚内支部)		5,509,253
		稚内信金鬼志別支店		1,846,835
		稚内信金鬼志別支店(青年部)		1,773,430
		稚内信金利尻富士支店		230,379
		稚内信金利尻支店		172,707
		稚内信金礼文支店		128,005
		稚内信金豊富支店		226,276
		稚内信金豊富支店(青年部)		300,689
		稚内信金幌延支店		468,824
		141,884		
		220,224		
		6,220,457		
〈現金・預金計〉			6,220,457	
流動資産合計			6,220,457	
(固定資産) 基本財産 預金	定期預金		5,000,000	
	稚内信金本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	5,000,000	
		〈基本財産計〉	5,000,000	
特定資産 預金	定期預金	〈税制改正要望大会積立資産〉		
	稚内信金本店	税制改正要望大会を開催するための積立資産	950,000	
	普通預金	〈青年の集い積立資産〉		
	稚内信金本店	青年の集い全道大会を開催するための積立資産	390,000	
	普通預金	〈女性部会全道大会積立資産〉		
	稚内信金本店	女性部会全道大会を開催するための積立資産	330,000	
	定期預金	〈財政調整積立資産〉		
北海道銀行稚内支店	将来の財政を調整するための積立資産	2,000,000		
普通預金	〈減価償却引当資産〉			
稚内信金本店	減価償却資産等の買換えに対応するための積立資産	3,000,000		
		〈特定資産計〉	6,670,000	
その他の固定資産	車両運搬具	乗用車	(共用財産) 1	
			うち公益目的保有財産70% 1	
	什器備品	パソコンサーバー		うち管理目的保有財産30% 0
				(共用財産) 1
		印刷機		うち公益目的保有財産70% 1
				うち管理目的保有財産30% 0
				(共用財産) 1
		うち公益目的保有財産70% 1		
		うち管理目的保有財産30% 0		
		〈その他の固定資産〉 3		
固定資産合計			11,670,003	
	うち公益目的保有財産		5,000,002	
	うち引当資産		6,670,000	

	うち管理目的の財源として使用する財産	1
資産合計		17,890,460
(流動負債)		0
流動負債合計		0
負債合計		0
正味財産		17,890,460

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
該当なし。
- (3) 消費税等の会計処理  
税込処理。

### 2. 会計方針の変更

該当なし。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000			5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	1,800,000		1,800,000	0
税制改正要望大会積立資産	950,000			950,000
青年の集い積立資産	390,000			390,000
女性部会全道大会積立資産	330,000			330,000
財政調整積立資産	2,000,000			2,000,000
減価償却引当資産	3,000,000			3,000,000
小計	8,470,000	0	1,800,000	6,670,000
合計	13,470,000	0	1,800,000	11,670,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち、負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000		5,000,000	
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
周年行事引当資産	0		0	
税制改正要望大会積立資産	950,000		950,000	
青年の集い積立資産	390,000		390,000	
女性部会全道大会積立資産	330,000		330,000	
財政調整積立資産	2,000,000		2,000,000	
減価償却引当資産	3,000,000		3,000,000	
小計	6,670,000	0	6,670,000	0
合計	11,670,000	0	11,670,000	0

### 5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,580,000	2,579,999	1
什器備品	1,356,620	1,356,618	2
合計	3,936,620	3,936,617	3

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	当期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,987,100	4,987,100	0	なし
		0	0	0	0	なし
	合計	0	4,987,100	4,987,100	0	

# 監査報告書

令和 元 年 5 月 20 日

公益社団法人 稚内地方法人会  
会長 高木 茂樹 殿

公益社団法人稚内地方法人会

監事 茶野下 好春



公益社団法人稚内地方法人会

監事 中野 修二



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、それらの調査等に基づき、当該事業年度にかかる事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度にかかる計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上